

お世話になります 工房西ふじです



お世話になります。毎度毎度の工房西ふじです。

今年の師走はとても寒暖の差が激しく、ブルーとくるような真冬の寒さが来たかと思えば、翌日は20度を超えてしまう春のようなポカポカ陽気になつた！と、こんな時は体調を崩しやすいと思いますが、皆様は元気にお過ごしください。私達のような建築関係者は確かに寒いよりは小春日和のような暖かい日の方が仕事はしやすいのですが、世界的いや地球規模で考えたらやはりこの暖かさは大問題ですよね。COP25では世界中の偉いさんが集まつて話し合いましたが、はたして今後どうなって行くのでしょうか。今回は特集にてこの問題について考えてみようと思っています。来年は早いもので令和も2年ということで、月日の経つ驚くべき速さを実感している今日この頃です。振り返れば今年1年も本当に忙しく仕事をさせていただき、おかげさまで充実した1年だったと思います。工房西ふじもこの9月に創業17年を迎えた18年目に突入しました。これからも感謝の気持ちと日々勉強の精神と初心を忘れずにがんばりますので、これからも宜しくお願い致します。…おっと!!何かこれで冬号が終つてしまいそうではあへませんか（なんかな）大丈夫ですよ、まだまだ終わしませんよ（良かった）今夜は帰しませんよ！（さてどこへ？なぜに今夜？）まあ、あまり細かいことは気にしないように。先日も新聞が届くのをとても楽しみにしているとのお言葉をいただき、俄然やる気になった男小林！今回も楽しい内容でお送りしたいと思いますので是非最後まで読んでください。

最新現場 News

貴船町 K様邸、窓シャッター取付工事

目の前にあたた建物が取り壊され、風当たりが強くなつたK様邸のアルミサッシだけだ、た窓に後付けのシャッターを取りました。最近の台風は狂ったような風が吹き、被害も大きくなっているのでK様の心配も良くわかります。シャッターが付いただけでも、だいぶ安心感が違いますね。それでも大きな台風が来ないことを祈るばかりです。

淀川町 A託児所様 外柵工事

子供達やお年寄りの通行も多い道路でA様の敷地を取り囲む古いブロック塀は倒壊の恐れもあり、とても危険な状態でした。A様の不安を取り除くべく、この度ブロック塀の解体と新たにアルミ製のフェンス設置工事を行いました。フェンスは相調のフェンスを採用し、目にも優しく、温もりのある外柵に生まれ変わりました。これで安心して子供たちを思い、遊び場を楽しむことができます。

穂波町 S様邸外部改修ソーラー発電パネル設置工事

外壁の塗り替え時期を迎えたS様邸。塗り替えに必要な足場を利用して屋根にソーラーパネルを設置したいというS様のご希望で、この度外壁の塗り替え工事とソーラー発電パネル設置工事を同時に実行させていただきました。最近、買取価格の減少でめっきり減ってしまつたソーラー発電工事ですが、再生可能エネルギーでとてもクリーンな発電であることは変わりありません。減ってはきていますが、これからもソーラー発電工事には積極的に関わっていこうと思っています。

富士市 W様邸改修工事

鉄筋コンクリート住宅2階の寝室の改修工事を行わせていただきました。寝室は新築当時のクロス張りとカーペットの床で天井には雨漏りの影響で大きなシミもありますが、この度クロスを貼り替え、カーペットも部分補修が可能なクルカーペットに貼り替えてW様とはかれこれ25年以上のお付き合いが長きにわたり、ご縁尽にしていただけて大変感謝しております。

最新現場 News 続き……

西町 K様邸 外壁改修工事

5月に起きた近隣の建物火災の影響で不運にも外壁に被害を受けてしまつたK様邸。この度その外壁改修工事を請け負わせて頂きました。不幸中の幸いで内部の木部や断熱材などは寸前のところで被害は見受けられず、外壁とアルミサッシ、雨樋、軒裏の取り替えを行いました。とはいえ、まだ比較的新しい建物を自分の意志とは反し、希望しない工事を行わざるを得なかつたK様の心的ストレスも計り知れないものがあったと思います。今回、工事をしながら火災の恐ろしさを改めて感じ、火災予防の大切さを身に染めて思いました。そして、こんな時に1番大事なのは保険ですね。皆さんちゃんと火災保険に入っていますか？火災の被害は基本自己負担ですので、もう少しお償してもらえるものではありません。今回、これから火災の多い乾燥化した時期に入るということもあり、敢えて記事にさせていただきました。皆さん、火の用心、火の用心です。

淀川町 T様邸 浴室改修工事

新築当初から手を付けられた事のなか、昔ながらのタイル張りの浴室を念願のシステムバスに改修しました。裸で入ると冷々とする寒い浴室から、美しくて暖かい快適な浴室に生まれ変わりました。解体後には白蟻被害や腐食も発見され、このタイミングで白蟻駆除も行いました。システムバスにすると床下の湿気問題も一気に解消です。

今回もご紹介できなかつた工事を含め、新規のお客様、常にリピートでお声を掛けていただける古くからのお客様と本当に多くの仕事をありがとうございました！！そして

**工房西ふじ
TEL: 0544-25-6263**

を今後とも宜しくお願ひいたします。

男小林遊々記 人生100年時代突入!! 人生ってやつを考えてみました。

最近よく耳にする「人生100年時代」という言葉。医療の発達もあり日本人の平均寿命も伸び続け、いいいは100歳まで生きる時代になったのですが、皆さんは人生について考えたことがありますか？私、男小林も御年53歳。100年人生というならば、丁度折り返し点を過ぎたあたりだろうか。ならば残りは47年もあるではないか。まだまだやりたい事もできて楽しい人生があるではないか……。って本当にそうでしょうか？私、男小林は節目の50歳を過ぎた頃、身の回りでいろんな事がありました。子育ても終わり、さあこれから自分の人生を楽しむぞって時に病魔に襲われ亡くなつた人々、未だに病院で闘病している人など、様々な人を見てきました。その頃から私男小林は人生ってやつを真剣に考えるようにになりました。長生きする保証はどこにも無いし、たとえ長生きしても元気に100歳なんてあまり聞いたことがありません。自分はいつまで元気に生きられるのか、建築関係の仕事で若い頃から悪い空気を吸っているし、母親も肺がんで七くしているので、よく見て85歳もしかして65歳くらいで死んでしまうかも……。そんな事を言ってたら、明日車にひかれて事故死？そう、それも言い過ぎではないんですね。死なない保証などどこにも存在しないのだから。そして色々考えて決めたことがあります。理想と現実はまだまだ程遠いのですが、いつかできる、いつか行ける、だから今は休まず一生懸命働くという考え方をやめました。今まで私は、体に鞭打って働いてきましたが、これからは心に鞭打って休む。そしてやりたいことは今すぐやる。行きたい所は今すぐ行く。言い方を変えれば、休息のために休むのをやめ、充実した人生のために休む、強制的に休む、そんな考えに変えたのでした。それは愛する我が女房も考え方と同じでした（まあ、そうだね）やはり俺たちは、泣く子も黙るおじいちゃん夫婦でいた。（まあ、よくわかんない）そして、部屋に貼る大きな日本地図を買ってもらい、二人で行った場所にはピンを刺し、この日本地図がピンで見えてなくなるくらい、いっぱい旅行に行こうね（ちょっとオバーディ）。しかもまだまだスカッカスカだよ!! まあ、夢は大きく、です。（そりゃね～）とにかく、即行動に移すことを目標に変えました。

裏へづく→→→

大好きな釣り、昔からやりたかった野球もそうです。50歳を過ぎて区対抗野球に出るチームを作ろう!と言った出したのも私、男小林でした。ちなみに創部3年目で今年見事に区対抗野球大会で優勝しました!!(それはすごい!!部員に恵まれたね)話は少しそれましたが、そんな事もあり、今年の秋に、新婚旅行以来となる長い休みをとて旅行に出かけて来ました。(おっ、やっと始まる遊々記)記念となる最初の旅行だったので入念な旅先選定。東北?九州?いろいろ考えて、今回は二人とも行ったことの無い山陽地方に決めました。広島県の福山駅を拠点に、広島市、呉市、尾道市、岡山県の倉敷、少し足を延ばして、香川県の高松市まで行きました。ところが、当日は、なんと台風が近づいていて、台風に向かって行く、最悪の旅行日程になってしまったのです。(ちょっとショックだ、たねー。)それでも、日程の順序を変更し、上手に台風をかわそうと考えました。2日目に台風が最も近い予報だったため、雨に影響を受けない移動手段で現地にも巨大アーケードがある香川県の高松市を2日目に組み、台風の様子を見て、無理のようならホテルで待機しよう。そんな日程変更が功を奏し、台風も微妙にずれたため、雨でしたが、無事に瀬戸大橋を渡り、高松に到着。目的の美味しい讃岐うどんに手鼓を打つことができ、楽しい高松の旅行でした。(ホント、美味しかった!)因みに初日は倉敷の古い町並みを散策して見て回りました。

3日目は呉市の大和ミュージアムと広島市の原爆ドームと資料館に行ってきました。生々しい戦争中や、原爆投下時の写真や資料を見て、改めて、戦争はしちゃいけない、平和な日本が良いと感じてしまいました。夜は広島の繁華街でお好み焼き屋のはしごをして、名物のお好み焼きを食べまくりました。正直、お好み焼きは地元で食べた方がうんま~いでした。(確かに...)それとも、本当に美味しい店を知らないだけなのか?! (そうかなあー?)も、リサーチしておけば良かったです。(次はそうしよう!!)

4日目は今回の旅行の最大の目的である尾道から瀬戸内海の島々を自転車でサイクリングできるしまなみ海道~!! 天気も最高に良く、とにかく海と砂浜が美しく、景色は超最高!! ~ 地元の人達とのふれあいもあったりと、前半は気分も盛り上がり(ん? 前半は??)意気揚々と楽しくペダルをこいでたその時、事件発生 いや、事故(も…もしかしてアレ??)少し前を走っていた男小林のウェストポーチに入っていたペットボトルがな、な、なんと落下。それを避けきれなかった我が家が女房は、それに乗り上げ大クラッシュ!! 足が痛い痛いと大騒ぎ(いや、本当に痛かったの!! や)ペットボトルを落とした男小林が悪いのか、避けることが出来なかつた女房が鈍いのか、気分は急転直下♪ドロヘンニとした空気が流れました。笑いの消えた初老の夫婦は無言のサイクリングを続ける。話し合いにならないような会話の結果、フェリーで尾道まで戻ることに……。そんな事件(事故?)もありましたが、尾道に着く頃には奥様の気分もなんとか治まり、しまなみ海道半分制覇で終了しました。そんなこんなで4泊5日の夫婦旅行も、あ~という間に終わってしまいました。何度も行ける旅行ではありませんが、また次に行けた時には報告します。皆さん、どこかお勧めのところがあつたら教えてくださいね。男小林遊々記でした。



特集 地球規模の温暖化対策を工務店レベルで考えてみました

冒頭でもお話ししたとおり、COP25で話し合われた地球温暖化対策の問題。主要となる国は、未だ消極的で、目標の数値もはっきり示されないまま会議も終ってしまいました。日本もまたしきりで、小泉環境大臣の複雑そうな深い顔が立場を物語っていましたね。今すぐ行動を起こさないと、手遅れになってしまふと訴えてきたスウェーデンの少女を見て考えさせられた方も多いくことでしょ。建築の仕事を生業にしている私たちも強く胸を突き付けられる思いがしました。建築の資材を生産するにあたり、一体どれほどのCO₂を発生させているのか、実際想像もできません。そして、その資材を使用して、建築工事を行っている私たちには沢山の建築廃材(ゴミ)をも発生させています。プラスチックゴミなども今、大変な環境問題として取り上げられていますが、当社は、できるだけ細かく廃材を仕分けして、リサイクルできる物と、埋め立てられる物とを分けています。しかし、資材などを梱包するようなビニールや、養生で使用されるプラスチック材などは、埋め立てゴミと一緒に処分しているのが現状で、当社としても、これから課題だと思っています。あとは資材の選択肢を広げ、できるだけCO₂を発生させない資材を選び、リサイクル可能な資材を積極的に採用することも大切だと思っています。太陽光発電なども、もう一度見直して取り組むべき事業だと考えています。これからは、太陽光発電や、ただ売電するだけではなく、発電した電力を蓄電池に蓄えて使用するシステムを積極的に導入していく、空気を汚さない、最もクリーンなエネルギーを作り出すことのできる建物の提案を心がけていきたいと思っています。我々ができる環境問題対策は、地球規模で言ったら本当に微力だとは思いますが、一人ひとりが、その問題に真剣に考え方を組んで行けば、いつかは、この問題も解決できると信じてこれからも努力していきたいと思います。

おわりに

今回も最後まで読んでいただき、ありがとうございました。そして一年間、本当にお世話をになりました。今年一年、本当に忙しく仕事をさせていただき、関係者の皆様方には感謝の気持ちでいっぱいです。また、忙しさのあまり、見積りや、工事など、年内の対応ができず、来年以降まで待っていたいたいと、大変ご迷惑をお掛けしました事を心よりお詫び申し上げます。それでも緊急事態には、できるだけ対応できるようにしますので、どうぞご連絡ください。

来年も、皆様にとって、より良い一年であることを心よりご祈念申し上げますとともに、工房西ふじにも変わらぬご支援をどうぞ宜しくお願ひ致します。

最後に、この工房西ふじ新聞冬号にて、新年のご挨拶も兼ねさせていただく事をご容赦下さい。 それではまた、夏号まで。 良いお年を

インスタ
時々更新中

提案型建築工房 工房西ふじ

TEL: 0544-25-6263

富士宮市西町10-15

FAX: 0544-25-6264